

ホームページ



http://uchida-ta
motsu.jimdo.com

南知多民報

発行：日本共産党
南知多町委員会
連絡先：町議会議員 内田保
南知多町内海内塩田77-3
(TEL・FAX: 0569-62-1816)

9月議会の報告

町民の税金は適正に使われているか

9月議会は、昨年度の町財政の決算報告があり、町民の税金が適正に使われているか審議する議会です。7日の一般質問では、内田議員は次の4点について質問しました。

- ①つながりを育む文化行政を充実させるために
- ②安心して産み、子育てできる南知多にするために
- ③安心して生活できる防災・交通安全の条件整備を

④住民基本台帳法を守り、個人情報の保護のために
また、「健康保険証廃止の中止を求め、マイナンバーカード取得の強制に反対する意見書」の提出を求める請願が、町民から出され、紹介議員として賛成討論をしました。
一般質問や議案等に対する質疑から、9月議会の一部紹介します。



羽豆岬の森と師崎港

文化行政の充実のために 山海ふれあい会館にある資料の保存・公開を

【問】山海ふれあい会館は売却せず、郷土資料館や博物館的機能をもつ会館として、町の貴重な文化財を整備し、町民に公開し、町民・子どもたちの財産にすべきではないか。

【答】公共施設再配置計画案において山海ふれあい会館は売却の予定。今後は歴史資料はデジタル化による公開を検討し、資料は他の場所で保管する予定である。



山海ふれあい会館

【問】学芸員の資格を持つ専門の職員を1人配置し、専門的に専任的に今の文化財の総合的保護を具体的に進めることが必要ではないか。

【答】現在学芸員の資格を持つ職員が2名いる。職員が文化財保存活用に係る知識や経験を増やし、専門職員に近い存在になるように育てていくことが有効な手段と考えている。

歴史的にも貴重な資料を実物で見られることこそ価値があります。学芸員配置で資料館を整備し、資料を公開することは行政の役目です。

安心して産み 子育てできる 南知多町にするために

【問】妊産婦に対して、妊娠に関する治療だけでなく、風邪等の保険適用の自己負担金を助成し、妊産婦を応援することが必要に思うがどうか。

【答】知多半島では東海市・東浦町・武豊町・美浜町の1市3町で少ない。他市町の導入状況を踏まえ、検討していく。

【問】保育所におけるおむつやおしりふきを無償提供し、保護者の負担を減らすことが必要に思うがどうか。



【答】おむつやおしりふきは家庭ごとのニーズや好みが違う。サイズ、肌に合う成分などは個々の子どもによって違うことから、一律に提供することが適しているか問題がある。保育所を利用していない子どもとの平等性に問題があるため、無償提供は考えていない。

【問】公立・私立保育料を無償化することで、保護者の負担を軽減し、子育てしやすい町としてアピールしたらどうか。

【答】0～2才は無償化には、制度の見直しや財政的な課題、入所していない子育て家庭との公平性を検討する必要がある。無償化で需要が増えた場合、保育施設や保育士の確保など、各方面の調整が求められ、慎重な計画が必要であり、無償化は現時点では考えていない。

美浜町は妊産婦医療補助・おむつ等無償、東浦町は保育料無料。入所希望者の増加への対策に消極的な南知多町の姿勢は、子育て支援に反します。

安心して生活できる防災の条件整備を

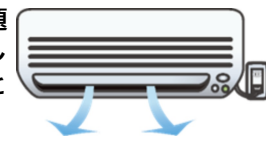
【問】停電の場合、役場と電力会社との適切な情報共有で、住民への情報周知が不可欠であると考えがどうか。

【答】中電と災害時の相互連携に関する協定を締結し、停電復旧や住民への周知を相互協力することとしている。8月15日の台風7号の際には、内海・山海・豊浜地区の一部で長時間にわたる停電があった。町メールサービス及び町防災無線で中部電力から得た情報の住民周知を図った。

美浜町は午前中に周知され、南知多町は午後で、夕方にやっと、復旧は夜になるとの連絡でした。復旧を今か今かと待つ中、長い間情報がなく、多くの店や家庭で冷凍庫の食品を棄てざるを得ませんでした。

【問】武豊町のすべての小中学校体育館にガスエアコンが整備される。南知多町小中学校へのエアコン設置計画は？

【答】災害発生時の地域の避難所として利用される体育館へのエアコン設置は、今後検討していくべき問題であると認識しております。町財政が厳しい中、エアコン設置費や維持費を考えるとエアコン設置は難しいのが現状である。



地球沸騰化の中、エアコンがない体育館は避難場所になりません。

自衛隊に個人情報を勝手に提供しないで

【問】武豊町・半田市のように、名簿提供を望まない方の名前は町が削除した後、自衛隊に名簿提供すべきではないか。

【答】自衛官募集の案内の送付を希望しない方への配慮として、町広報及び公式ホームページにおいて、自衛官等募集の案内が送付される旨、またその送付を希望しない方は、それぞれ個人で自衛隊に連絡していただく旨を案内する。



常滑市は9月議会で、市が削除して名簿提供すると回答しました。

紙の保険証廃止の中止を求める請願

「健康保険証廃止の中止を求め、マイナンバーカード取得の強制に反対する意見書」の提出を求める請願が、町民から出され、内田議員が賛成討論をしました。否決されました。

【内田議員の賛成討論から一部抜粋】

健康保険証とマイナンバーカードの一体化で、誤紐付けトラブルでは命に係わる事例も報告されている。愛知保険医協会のアンケートでもオンライン資格確認で7割がトラブルを経験し、確認できず窓口10割負担で、受診が困難のケースも出ている。今は政府も紙の保険証の持参を進めているほど。保険証廃止は中止すべきです。

ひ真剣に取り組んでほしい。

たもつ日記



9月議会での私の1つ目の一般質問で、山海ふれあい会館の売却をやめ、資料の保存と公開を要望した。山海小は統廃合された後、地域で活用される場所にするのではなかったのか。何より全国的にも珍しい縄文時代の人骨や昔の人の生活がわかる資料など、内海にあった資料館から移動した歴史的にも貴重な資料が沢山ある。10年以上経ったのに展示さえされない。様々な資料は、デジタル化し、いざ内海小学校の一角に置くとの計画には驚いた。漁業に関わる資料がある日開館の資料館も売却予定。町内には新聞でも紹介された貴重な化石も発見されている。特攻兵器の倉庫跡などの戦争遺跡もあり、私は保存してほしいと何度も要請しているが進んでいない。パブリックコメントにもあったが、博物館ができないならせめて町内にある多くの資料を、山海ふれあい会館1か所に集め、保存・展示し、デジタルでなく実物で子どもたちが学習でき、町民にも公開するべきである。そのためには専門の学芸員が必要ではないかと町当局に質問したが、職員を育てていくとの回答。この何年も他の町職と兼ねては学芸員の仕事はできなかったのではないかと文化財や歴史的な資料は、人が、町が意識的に保存活動を行わなければならない。後から貴重だったのにならぬ。後悔しても元には戻らない。ぜひ真剣に取り組んでほしい。